

【調査研究部門】

事業名 生物多様性への整備効果に関する研究
 受賞機関 愛知県豊田加茂建設事務所
 実施期間 平成21年9月1日～平成22年12月31日



生物多様性の評価技術手法
 (生物多様性への整備効果を3つの技術手法をもとに評価)

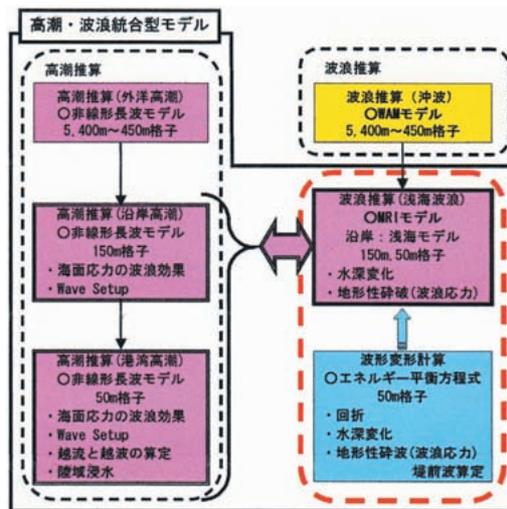


情報提供や情報共有、住民参加
 (生物多様性の整備効果を示す講演会の開催状況、配布冊子)

〔事業概要と評価〕

当該研究では、環境評価技術を活用することで、地域住民に対して、自ら参画している河川空間への植樹活動が生物多様性の確保にどのように貢献しているかを、わかりやすく工夫して情報提供・情報共有している。事業実施に際して説明責任が求められる中、今後の行政の参考となる研究事例である。

事業名 防災総合数値解析システムの構築
 受賞機関 国土交通省四国地方整備局 高松港湾空港技術調査事務所
 実施期間 平成18年度～平成21年度



波浪・高潮推算並列結合モデルの概要

〔事業概要と評価〕

これまで個別に独立した数値解析モデルで実施されてきた波浪推算・高潮推算・津波計算を一括して作動でき、併せて気象・海象情報や推算情報・災害関連情報等を含めて一括管理するツールとして初めて構築されたシステムである。すでに一部の地方自治体に情報提供されており、地域の防災・減災対策に資するシステムとして有効に活用できる。